

松本フィルムコミッション（MFC）公式ウェブサイトリニューアルおよび運用保守業務

公募型プロポーザル仕様書

一般社団法人 松本観光コンベンション協会

1. 業務名称

松本フィルムコミッション公式ウェブサイトリニューアルおよび運用保守業務（公募型プロポーザル）

2. 業務概要

- ① リニューアルサイトのデザイン作成・構築
- ② MFC（Matsumoto Film Commission）ロゴデザインリニューアル（ウェブサイト、印刷物、プロモーション利用を想定）
- ③ MFC ウェブサイトおよびプロモーション利用を目的とした映像撮影（企画提案を含む）
- ④ 現行ウェブサイトからのデータ移行（構造見直し、データ整理を含む）
- ⑤ ウェブサイト管理システム（CMS）の構築・導入
- ⑥ サーバーの運用・保守、技術サポート（公開日から1年間）

最低限の仕様しか定めませんので、積極的な追加提案をお待ちしております。

3. サイト構築の基本方針

- ① 松本市内で撮影された作品やロケーションを、エリア・ジャンルなど、横断的に検索が可能なウェブサイトを再構築する。
- ② 利用者が求める情報へ容易かつ迅速にアクセスできる設計とする。
- ③ MFC ウェブサイトとしてふさわしい、デザインを実現する。
- ④ パソコン、スマートフォン、タブレット端末など、多様なデバイスにおいて最適に表示されるレスポンシブデザインに対応する。
- ⑤ MFC 担当者（インターネットに関する専門知識を持たない人材を想定）が、容易にコンテンツの作成、更新、管理を行えるウェブサイトとする。
- ⑥ 運用及び保守に関して、安定したサポート体制を提供できること。

4. ウェブサイトの仕様

（１）リニューアルサイトの機能

ア）各コンテンツの詳細機能

ウェブサイトは、以下の主要なページを最低限有すること。各ページにおいて、以下の機能およびコンテンツ表示を実現すること。

- トップページ
- MFC についてページ
- ロケーション一覧（検索）ページ
- ロケーション詳細ページ
- 支援実績作品一覧（検索）ページ
- 支援実績作品詳細ページ
- お知らせ一覧ページ
- お知らせ詳細ページ
- 付帯支援情報ページ
- 支援者募集フォーム
- エキストラ登録フォーム
- お問い合わせページ
- お問い合わせフォーム
- プライバシーポリシーページ
- サイトポリシーページ

トップページ

- 松本市の雰囲気や視覚的・直感的に伝え、松本市でロケをするメリットを訴求できるデザイン・コンテンツ表示機能を実装すること。
- サイトの主要機能（ロケーション検索、支援実績作品検索など）および主要コンテンツ（ロケーション一覧、支援実績作品一覧、付帯支援情報ページ、エキストラ登録フォーム、MFC からのお知らせ、お問い合わせページ）への導線を明確に設置すること。
- 長野県内の他フィルムコミッション（信州フィルムコミッションネットワーク、信州上田フィルムコミッション、諏訪圏フィルムコミッション、伊那谷フィルムコミッション、塩尻フィルムコミッション、ながのフィルムコミッション）のホームページへのリンク集を設置すること。

ロケーション一覧（検索）ページ

- 各ロケーションについて、写真、名称、エリアを最低限表示した状態で一覧表示できること。
- 表示件数を設定し、効率的・快適なロケーションの閲覧を可能とするため、ページネーション機能を実装すること。
- ロケ地ジャンル、エリア、キーワードによるクロス検索機能を実装すること。

ロケーション詳細ページ

- ロケーションの雰囲気・様子を伝えるための画像を複数枚表示できる機能、およびそれらを効果的に見せる画像ギャラリー機能またはレイアウト機能を実装すること。

- 以下の詳細情報を掲載・表示できること：名称、ロケ地ジャンル、市町村（エリア）、概要、住所、アクセス、問い合わせ先。
- 関連する支援実績作品が自動で表示され、支援実績作品詳細ページへリンクされていること。

支援実績作品一覧（検索）ページ

- 支援実績作品について、写真、タイトルを最低限表示した状態で一覧表示できること。
- 表示件数を設定し、効率的・快適な支援実績作品の閲覧を可能とするため、ページネーション機能を実装すること。
- 作品ジャンル、公開年、キーワードによるクロス検索機能を実装すること。

支援実績作品詳細ページ

- 以下の詳細情報を掲載・表示できること：写真、タイトル、作品ジャンル、配給会社、ロケ地（エリア）、主な出演者、作品公式 HP、問い合わせ先。
- 関連するロケーションが DB から自動で表示され、ロケーション詳細ページへリンクしていること。
- 予告動画等を効果的に配置・再生できる機能を実装すること。

お知らせ一覧ページ

- お知らせの投稿年月日、お知らせ種別、お知らせタイトルを一覧表示できること。
- 表示件数を設定し、効率的・快適なお知らせの閲覧を可能とするため、ページネーション機能を実装すること。

お知らせ詳細ページ

- お知らせ種別、投稿年月日、タイトルに加え、お知らせ本文を詳細に表示できること。
- 様々な種類のお知らせ（テキスト、画像、動画、ファイル添付など）を掲載できるよう、柔軟なコンテンツ作成・表示機能を実装すること。

付帯支援情報/支援者募集フォーム

- フィルムコミッションの付帯支援として宿泊先としての宿泊施設情報とロケ弁当調達先の会社情報を掲載する。
- 支援者情報が増えた場合も情報の探しやすさが損なわれないこと。
- 付帯支援先として表示する支援者の募集フォームを掲載する。
- フォームの入力項目として企業名、担当者名、メールアドレス、電話番号を必須項目として設定できること。

エキストラ登録フォーム

- サイト内で登録、変更、退会手続きができること。

お問い合わせページ

- サイト訪問者からの問い合わせを受け付けるフォーム機能を実装すること。
- フォームの入力項目として、お名前、会社名、メールアドレス、住所、電話番号、希望連絡方法、お問い合わせ内容などを設定できること。
- フォーム送信完了時、送信者に対して完了通知メールを自動送信する機能を実装すること。
- フォームから送信された問い合わせ内容を、指定した管理者メールアドレスに通知する機能を実装すること。

イ) ナビゲーションについて

- サイトの主要機能（ロケーション検索、支援実績作品検索など）および主要コンテンツへのアクセスが容易となる、分かりやすいグローバルナビゲーション（PC 表示時、スマートフォン表示時それぞれに最適化されたもの）を設置すること。
- サイト内の現在地を示すパンくずリストを設置すること。
- 主要コンテンツへのリンクや、プライバシーポリシーなどの固定ページへのリンクを含むフッターナビゲーションを設置すること。

ウ) その他機能

- アクセス状況を分析できるよう、Google Analytics の計測タグを設置すること。
- SEO 対策、GEO 対策を適切に実施すること。
- SNS との連携を行い、効果的な発信活動を可能とする。

（２）デザイン要件

ア) 全体デザインコンセプト

MFC の理念や活動内容を的確に表現し、信頼感と親しみやすさを両立させるデザインであること。

MFC のキャッチフレーズは、下記の通りとなります。キャッチフレーズは Top 画面などの適切な場所に表示願います。

「歴史も、都市も、絶景も。松本は、ロケの"全部入り"。」

「国宝松本城・旧開智学校、重要文化財のあがたの森文化会館が織りなす歴史文化景観。現代的な都市空間。そして、四季に表情を変える北アルプスと高原。主要ロケーションは、短時間で移動可能。多彩な物語が、ここで動き出します。」

イ) ターゲットユーザーと UI/UX デザイン

- ターゲットユーザーとして、主に「国内、欧米豪、台湾、タイ、韓国の映画・ドラマ制作会社等のロケーション担当者」と「ロケ地を巡りたい観光客」を想定する。
- 制作会社のロケーション担当者にとっては、希望する条件（エリア、ロケーションの種類）で迅速にロケーション情報を検索・比較検討できるような、効率的かつ直感的な UI/UX デザインとする。
- 観光客にとっては、支援実績作品の詳細からロケ地へのアクセス情報などがスムーズに確認できる UI/UX とする。

ウ) レスポンシブデザイン

- パソコン、スマートフォン、タブレット端末など、様々なデバイスの画面サイズに対応したレスポンシブデザインは必須とする。
- 各デバイスにおいて、レイアウト崩れがなく、文字サイズや画像が適切に表示されること。
- 現在のアクセス解析データから、スマートフォンからのアクセスが大半を占めるため、特にスマートフォンでの利用を考慮し、フリック操作やタップ操作など、タッチデバイスに最適化された操作性を提供すること。
- 情報量の多いページ（ロケーション詳細など）についても、スマートフォン表示時には情報が整理され、必要な情報にスムーズにたどり着けるデザインとする。地図表示機能なども、スマートフォンでの操作性を考慮すること。

エ) ページデザインに関する要件

- トップページ：主な検索機能や、最新作品情報、ピックアップしたロケーション、MFC からのお知らせ等への導線を視覚的にわかりやすく配置する。
- ロケーション一覧/詳細ページ：ロケーションの雰囲気を知りやすく伝えるための写真を効果的に表示する。詳細情報は整理され、読みやすいレイアウトにする。関連作品情報へのリンクをわかりやすく配置する。
- 作品一覧/詳細ページ：作品のキービジュアルや予告動画を効果的に配置する。詳細情報は整理され、読みやすいレイアウトにする。関連ロケ地へのリンクをわかりやすく配置する。
- 各種情報ページ（MFC について、支援内容）、お問い合わせフォームなども、サイト全体のデザインコンセプトに沿いつつ、情報が正確に伝わりやすいデザインとする。

オ) 画像・映像コンテンツの表現

- サイトで使用する写真データ等の素材は、原則として委託者が提供する。受託者が保有または調達する素材を使用する場合は、事前に委託者と協議し、承諾を得ること。
- サイトの表示速度に影響を与えないよう、ウェブ表示に最適なファイル形式、サイズ、解像度で表示すること。適切な画像圧縮や遅延読み込みなどの技術を適用すること。

カ) MFC ロゴデザインについて

- 「まつもと」らしさ（自然、歴史、文化など）と「フィルムコミッション」の活動内容を視覚的に表現するデザインを提案すること。

- 作成するロゴは、ウェブサイトだけでなく、MFC が作成する印刷物や各種プロモーションにおいても効果的に活用できる汎用性の高いデザインであること。
- 納品物として、最終決定デザインの AI 形式、SVG 形式（ウェブ用）など、必要な形式一式とする。

（３）データ移行

- 原則として現行のデータベースに登録されているもので使える情報のみ移行すること。
- 情報の整理を目的にデータの統合や削除を行う場合は、事前に委託者と協議し合意を得ること。

（４）管理システム（CMS）構築

- 利用者の想定

インターネットに関する専門知識を持たない人材が利用することを踏まえ、操作性の容易さを重要視すること。

- 下記項目を最低限必要な機能とする。
 - コンテンツ（記事、ロケーション情報など）の作成、編集、削除。
 - 画像のアップロード、配置。
 - 公開・非公開設定、公開予約。
 - カテゴリーやタグの管理・設定。
- ウェブサイトおよび CMS には、定期的なデータバックアップ機能を実装すること。
- 万が一のシステム障害発生時には、迅速な原因特定と復旧が可能な体制を構築すること。
- CMS へのログインは、ID とパスワードによる認証を行うこと。
- ウェブサイトおよび CMS は、将来的な機能追加や変更に対応できる拡張性の高い設計とすること。

（５）ウェブサイト環境

- 原則として現行のサーバー・ドメインを継続利用するが、提案内容によっては、より適切なサーバー環境への移行を検討することは可能。ただし、移行する場合は、最新のセキュリティ対策が施されたサーバーを選定し、TLS による HTTPS 通信に対応させること。
- 本ウェブサイトは、以下の環境において、利用者がコンテンツを閲覧し、サイトの主要機能（例：問い合わせフォームの送信、ロケーション・支援実績作品の検索機能）を問題なく利用できること。
 - 検収時点で提供元がサポート中の OS・ブラウザ、macOS 10.15 (Catalina) 以降
 - PC ブラウザ Google Chrome (最新安定版およびその 2 つ前のバージョン)、Microsoft Edge (最新安定版およびその 2 つ前のバージョン)、Safari (macOS 最新版およびその 1 つ前のバージョンに付属の最新バージョン)、Firefox (最新安定版およびその 2 つ前のバージョン)
 - スマートフォン OS iOS 14 以降、Android 11 以降
 - スマートフォン ブラウザ iOS Safari (iOS 最新版およびその 1 つ前のバージョンに付属の最新バージョン)、Android Chrome (最新安定版およびその 1 つ前のバージョン)

➤ タブレット OS・ブラウザ スマートフォンと同様の対応環境とする。

- 本サイトは、JIS X 8341-3:2016 の適合レベル AA に準拠することを目標とする。
- 利用者がウェブサイトを開覧するために、特別なソフトウェアやプラグインのインストールを必要としないシステムであること。
- パソコン、タブレット、スマートフォンなど、多様なデバイスでの閲覧を想定し、それぞれの画面サイズや操作性に最適化された表示となるレスポンシブデザインを採用すること。特に、スマートフォンからのアクセスが多いと考えられるため、通信速度に配慮した軽量の設計とすること。

(6) 運用保守・サポート

- ウェブサイト公開後から 1 年間の費用を含めること。
- 次年度以降の保守・運用経費（サーバー利用料、ドメイン維持費等）を可能な限り抑制できるような提案を行うこと。
- CMS の操作手順、コンテンツ管理方法などを詳細に解説した操作マニュアルを作成し、MFC に提供すること。
- ウェブサイトの運用開始前に、MFC 担当者に対して CMS 操作説明会を実施すること。
- サイト運用開始後も、操作方法に関する問い合わせ等に対して、迅速かつ丁寧なサポート体制を提供できること。

5. その他

- 本仕様書に定めのない事項又は本仕様書の解釈に疑義が生じた事項については、発注者と受注者が協議の上、決定するものとする。
- 受注者は、業務着手に先立ち、業務実施計画書を作成し、発注者の承認を受けるものとする。
- 受注者は、業務の進捗状況等を共有するため、月 1 回以上、発注者と打合せを行うものとする。
- 受注者は、個人情報の保護に関する法律その他関係法令等を遵守し、業務上知り得た個人情報その他の秘密を第三者に漏らしてはならない。なお、業務終了後も同様とする。
- 成果品の所有権、著作権及び利用権は、発注者に帰属するものとする。ただし、受注者又は第三者が従前から保有する知的財産権は、この限りでない。
- 受注者は、成果品に不備又は瑕疵が判明した場合は、発注者と協議の上、必要な修正等を行うものとする。
- 受注者は、本業務の全部を第三者に再委託してはならない。

構築にあたって参考にしてほしいウェブサイトとその理由

1. 信州フィルムコミッションネットワーク

URL: <https://shinshu-film.net/>

全体の情報設計及びトップページの構成は、信州フィルムコミッションネットワークを主参考としていただけますでしょうか。「制作者向け」「地域向け」の入口を明確に分けている点が美しい。

2. いばらきフィルムコミッション

URL: <https://www.ibarakiguide.jp/ibaraki-fc/location.php>

ロケ地ジャンル（大分類・小分類、複数選択可）、エリア（市内の地域区分、複数選択可）、キーワードを組み合わせて絞り込みでき、条件の解除・再検索が容易なクロス検索機能を実装している点が美しい。

3. 神戸フィルムオフィス

URL: <https://kobefilm.jp/>

神戸フィルムオフィスは、都市の撮影価値を「時間・距離」といった実務的な指標で分かりやすく説明している点が美しい。また、海外からの撮影誘致を想定した英語での支援導線が構築されている。今回のリニューアルにおいては、日本語を正本としつつ Google 自動翻訳を活用して、海外利用者が同一ドメイン内で情報の検索から撮影支援申請までを行える構成を取り入れる事で参考となる。

4. せんだい・宮城フィルムコミッション

URL: <https://www.sendaimiyagi-fc.jp/>

申請・エキストラ管理など実務導線で参考になる。

撮影支援の案内や申し込み、支援の条件、エキストラ登録などをすべてウェブ上でシームレスに受け付ける実務的な導線が構築されています。松本フィルムコミッションが現在抱えているアナログな申請手続きを解消するためには、このサイトを参考に、撮影申請とエキストラ登録・応募を同一サイト内に統合し、受付後の事務局による一覧管理、ステータス管理、一括連絡、データ出力までを見据えた One Stop Shopping ウェブサイトとしたい。

5. 金沢フィルムコミッション

URL: <https://kanazawa-fc.jp/>

タグ検索で参考になる。

金沢フィルムコミッションは、ロケ地を地域、ジャンル、タグ、キーワードで詳細に検索できる機能を提供しています。松本市の景観を「学校に見える」「昭和風」といった制作者視点から検索する上で参考になります。